

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	5年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	1組
ねらい		・着替えや荷物整理、食事、排せつなどの身の周りのことに関して、基本的な知識と技能を身に付ける。 ・言葉掛けや支援を手掛かりに周りの様子を見て、場面に合った行動をする。 ・集団生活のルールを知り、それを守って行動しようとする態度を養う。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識できるようになる。			
担当教員		○滝沢 真心 風間 康宏 堀口 明			
予定授業時数		344.2			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	5ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくろう	○	・登下校:スクールバスから玄関まで一人で移動する。玄関から教室まで右側を歩き、列になって移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしっかりと留める。 ・荷物整理:所定の場所に片付けたり、かばんにしまったりする。かごの中の整理整頓に気を配る。 ・係活動:決められた係活動に取り組む。「終わりました」など報告をする。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、順序を考え替える。	・歩く順番や集団を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を開けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧にたたむことができる。 ・上着をハンガーにかけることができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の係活動に取り組むことができる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係活動を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう 時間を意識して行動しよう	○	・朝の会:出欠、日付、1日の予定、給食メニューを確認する。当番で司会を行う。 ・帰りの会:今日の学習の振り返りをする。翌日の予定を確認する。 ・排せつ:トイレに行くことを伝えてから、教室を出る。ズボンを下ろさずに排尿する。 ・給食:衛生面に気を付けて配膳をする。皿の扱いに気を付けて下膳を行う。食事時の姿勢やマナーを意識しながら食べる。 ・清掃:机や椅子を持ち上げて運ぶ。ほうきを正しく使用する。雑巾をしっかりと絞り、床の雑巾かけをする。 ・手洗い・うがい:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチで拭く。指の間の手洗いを意識する。 ・うがい:食事の後に、口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・自分から係活動に取り組む、終了の報告ができる。 ・裏返しにならないように、衣服を脱ぐことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会、予定などでは、はっきりと話すことを意識する。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを集めることができる。 ・雑巾を絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧にすることができる。	・タブレット端末で清掃の仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	一人でできることを増やそう	○	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・運動の後や食事の前に自発的に手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・運動の後や食事の前に自発的に手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の周りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣づける指導を行うことで、健康な身体づくりを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	5年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	2組
ねらい		・着替えや荷物整理、食事、排せつなどの身の辺のことにに関して、基本的な知識と技能を身に付ける。 ・場面に合った行動を自分で考え、支援を求めたり、質問したりする。 ・集団生活のルールを知り、それを守って行動しようとする態度を養う。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識することができる。			
担当教員		○上田 千鶴 風間 康宏 堀口 明			
予定授業時数		344.2			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	5ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくろう	○	・登下校:スクールバスから玄関まで一人で移動する。玄関から教室まで右側を歩き、列になって移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしっかり留める。 ・荷物整理:所定の場所に片付けたり、かばんにしまったりする。かごの中の整理整頓に気を配る。 ・係活動:週替わりで様々な係活動に取り組む。「終わりました。」など報告をする。	・歩く順番や集団を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を開けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧にたたむことができる。 ・上着をハンガーにかけることができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の仕事を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係活動を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう 時間を意識して行動しよう	○	・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、順序を考えて着替える。下着の裾をズボンの中に入れて。ハンカチを入れ替える。脱いだ服をたたむ。 ・朝の会:出欠、日付、1日の予定、給食メニューを確認する。当番で司会を行う。 ・帰りの会:今日の学習の振り返りをする。翌日の予定を確認する。 ・排せつ:トイレに行くことを伝えてから、教室を出る。ズボンを下ろさずに排尿する。	・自分から係活動に取り組む、終了の報告ができる。 ・裏返しにならないように、衣服を脱ぐことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会、予定などでは、はっきりと話すことを意識する。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを一か所に集めることができる。 ・雑巾を固く絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧にを行うことができる。	・タブレット端末で清掃の仕方や歯磨きの仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。
通 年	一人でできることを増やそう	○	・給食:衛生面に気を付けて配膳をする。皿の扱いに気を付けて下膳を行う。食事時の姿勢やマナーを意識しながら食べる。 ・清掃:机や椅子を持ち上げて運ぶ。ほうきを正しく使用する。雑巾をしっかりと絞り、床の雑巾掛けをする。 ・手洗い・うがい:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチで拭く。指の間の手洗いを意識する。 ・うがい:食事の後に、口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付けることができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・運動の後や食事の前に自発的に手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをするすることができる。	・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の辺のことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣づける指導を行うことで、健康な身体づくりを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。